

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

機械学習モデルを用いた腸炎の病理組織学的スコアリングシステムとマルチモーダル人工知能システムの開発

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年1月1日から2027年3月31日にかけて昭和大学横浜市北部病院で大腸内視鏡検査を受け、病理組織検査のため生検が行われた患者さん

2. 研究目的・方法

人工知能による潰瘍性大腸炎の診断アルゴリズム開発のため病理組織画像データを収集・解析を行います。このデータは診療の課程で大腸内視鏡検査中に採取された大腸の粘膜から顕微鏡用のガラス標本をデジタル化したものです。この解析結果をもとにして潰瘍性大腸炎の診断を補助するシステムを開発します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年 3月 31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

病理標本（病理組織ガラス標本、病理組織ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック）

病理診断に付随する資料（病理検査申込書、病理検査報告書、カルテ）

（患者さんから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

内視鏡画像、病理画像、最終確定診断名

研究対象者背景：年齢、性別、身長・体重

症状：血便の有無、便の性状、便回数、腹痛の有無、発症日

原疾患の治療歴：現在までに使用した治療薬の名称及びその中止理由（当てはまる場合）

合併症：有・無、疾患名

既往歴：有・無、疾患名

現在の併用薬：薬剤名、一日投与量、投与経路、投与理由、投与期間など)

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者	昭和大学病院	小原 淳
	昭和大学横浜市北部病院	根本 哲生

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部臨床病理診断学	氏名：小原 淳
住所：東京都品川区旗の台 1-5-8	電話番号：03-3784-8000(内 8122)